

昭和 62 年度事業計画書 (案)

(昭和 62 年 4 月 1 日より昭和 63 年 3 月 31 日まで)

1. 会 員

項 目	種 別	正 員	准 員	学 生 員	事業維持員	合 計
61 年度末会員数(推定)		21,077	1,036	474	618(3,473 口)	23,205
入会・復活予測		+1,720	+270	+320	+5(+10 口)	+2,315
種別変更	准→正	+571	-571			0
	学→准		+239	-239		0
退 会 予 測		-1,030	-120	-30	-10(-20 口)	-1,190
除 籍 予 測		-320	-17	-0		-337
増 減		+941	-199	+51	-5(-10 口)	+788
62 年度末会員数(推定)		22,018	837	525	613(3,463 口)	23,993

2. 功績者の表彰

- (1) 電気学会功績賞 1 件
 (2) 電 力 賞 2 件
 (3) 電気学術振興賞
 (i) 進 歩 賞 6 件
 (ii) 論 文 賞 6 件
 (iii) 著 作 賞 1 件

年間発行部数 合計 307,200 部(25,600 部)

- A 分冊 67,200 部(月平均 5,600 部)
 B 分冊 78,000 部(月平均 6,500 部)
 C 分冊 84,000 部(月平均 7,000 部)
 D 分冊 78,000 部(月平均 6,500 部)

(3) 英文論文誌

年間ページ数 192 ページ(月平均 32 ページ)

年間発行部数 3,000 部(隔月平均 500 部)

(1) 昭和 62 年全国大会

昭和 62 年 4 月 1 日(水)～3 日(金)：東北大学
 教養部において開催(別途独立会計)

(2) 昭和 62 年電気・情報関連学会連合大会(予定)

昭和 62 年 9 月 10 日(木)～12 日(土)：工学院
 大学において開催(別途独立会計：事務担当は電
 子情報通信学会)

(4) 広 告

年間掲載予定 雑誌 504 ページ 論文誌
 60 ページ 英文誌 9 ページ

(5) 会 合

(i) 雑誌編集

編修企画委員会(50 名)

本委員会：3 回

分科会：2 回

幹事会：9 回

(ii) 論文誌編集

論文委員会(55 名)：毎月 1 回〔その他査読委
 員 323 名〕

(iii) 学界時報、ニュース編集

各委員会：毎月 1 回

(iv) 広告編集

広告改善委員会：4 回(内 1 回は見学会を兼
 ねる)

4. 雑誌・論文誌

(1) 雑 誌

(イ) 年間ページ数 2,376 ページ(記念号
 240 ページ)

(月平均 198 ページ)

〔特集 2 回(5 月号, 11 月号), 小特集 8 回〕

(ロ) 100 周年記事特集 1 回, 小特集 3 回(別途
 会計)

年間発行部数 282,000 部(月平均 23,500 部)

(2) 論 文 誌

年間ページ数 3,600 ページ(月平均 300 ペ
 ージ)

5. 電気学会部門関係委員会

電子・情報・システム部門特別委員会関係

産業応用部門特別委員会関係 18回

6. 創立100周年記念事業関係委員会(記念事業企画委員会, 記念行事分科会, 学術振興・国際交流分科会, 学会事務所等の振充整備分科会, 記念募金委員会, 募金実行委員会)

30回(別途独立会計)

7. 出版

- (1) 電気工学ハンドブック
- (2) 技術報告 35点
- (3) 単行本 1点
- (4) JEC 4点

8. 電気規格調査会

- (1) 委員会の開催数
 - 規格委員総会 1回
 - 規格役員会 5回
 - 常置委員会 14回
 - 標準特別委員会 200回
(小委員会, 幹事会を含む)
 - IEC 国内委員会 80回

計 300回

- (2) 委員会の新設・解散
 - 新設 3委員会
 - 解散 3委員会
- (3) 標準規格の制定・改訂 6件

9. 調査研究委員会

(1) 委員会の開催数

	基 電	礎 力	電子情報	産業応用	計
運営委員会		4	4	4	12
技術委員会		85	50	50	185
専門委員会 (小委員会, 幹事会を含む)		560	220	315	1,095
研究会		117	34	43	194
計		766	308	412	1,486回

(2) 委員会の新設・解散

	基 電	礎 力	電子情報	産業応用	計
新設		32	12	28	72委員会
解散		20	6	7	33委員会

10. 国際会議・シンポジウム・セミナーの開催

(1) 国際会議

第4回固体センサ国際会議(62.6 東京)

(2) シンポジウム等

第20回電気絶縁材料シンポジウム(62.9 名古屋)

第18回誘電, 絶縁材料に関する若手セミナー(62.10 場所未定)

第9回ドライプロセスシンポジウム(62.10 場所未定)

11. 桜井資金による国際会議への派遣(2~3名)

12. 通信教育会

(1) 通信教育事業
引き続き, 大学講座・高校講座の通信教育を実施する。

入学者を630名と見込む。

技術講座(3課程)の入学者を70名見込む。

(2) 図書出版事業
引き続き, 新刊出版企画(新シリーズ計画教科書の刊行)を推進する。

既刊図書の重版は, 在庫を勘案の上, 必要限度の部数実施する。

(既刊図書の改訂は, 真に必要なものにつき実施する。)

技術図書の出版を実施する。

13. その他

- (1) 各種団体の研究助成候補者の推薦
- (2) 学術団体の講演会等の共催・協賛

昭和 62 年度予算 (案)

収入の部 (単位:千円)

科 目	公益会計	収益会計	合 計
会 費 収 入	84,700	154,600	239,300
正 員 会 費	24,600	139,600	164,200
准 員 会 費	0	3,900	3,900
学 生 員 会 費	0	900	900
入 会 金	700	0	700
終身会費取らずし金	0	200	200
維 持 員 会 費	59,400	10,000	69,400
雑 誌 ・ 論 文 誌 収 入	0	90,600	90,600
頒 布 収 入	0	46,100	46,100
広 告 収 入	0	44,500	44,500
函 書 収 入	0	39,100	39,100
調 査 収 入	58,100	0	58,100
雑 収 入	400	0	400
利 子 収 入	20,000	0	20,000
補 助 金	2,700	0	2,700
資 金 利 子 繰 入 金	1,500	0	1,500
特 別 会 計 繰 入 金	4,600	0	4,600
特 別 積 立 金 繰 入	23,400	18,000	41,400
総 合 計	195,400	302,300	497,700

支出の部

科 目	公益会計	収益会計	合 計
事 務 所 費	11,800	18,400	30,200
事 務 費	12,100	18,800	30,900
人 件 費	63,700	73,500	137,200
諸 会 費	400	0	400
支 部 費	17,300	0	17,300
賞 金 費	4,200	0	4,200
電 気 規 格 調 査 会 費	12,500	0	12,500
調 査 研 究 委 員 会 費	70,100	0	70,100
連 合 調 査 費	800	0	800
雑 誌 ・ 論 文 誌 出 版 費	0	159,400	159,400
函 書 出 版 費	0	29,500	29,500
予 備 費	2,500	2,700	5,200
総 合 計	195,400	302,300	497,700

通信教育会予算(案)

収入の部

科 目	公益会計	収益会計	合 計
講 座 収 入	11,392	0	11,392
図 書 頒 布 収 入	0	147,532	147,532
受 取 利 息 等	0	500	500
合 計	11,392	148,032	159,424

支出の部

科 目	公益会計	収益会計	合 計
教 務 費	4,087	0	4,087
図 書 出 版 費	0	68,876	68,876
販 売 直 接 費	0	6,826	6,826
人 件 費	5,150	50,825	55,975
事 務 費	395	5,221	5,616
事 務 所 費	567	7,498	8,065
調 査 宣 伝 費	285	3,765	4,050
繰 入 金 費	0	800	800
予 備 費	361	4,768	5,129
合 計	10,845	148,579	159,424